● 空気調和設備

● 設計温湿度

	外気		屋内（調整目標）					
			一般系統					
	温度(DB)	湿度(RH)	温度(DB)	湿度(RH)	温度(DB)	湿度(RH)	温度(DB)	湿度(RH)
夏期	35.2℃	58.0%	℃	%	28℃	50%	℃	%
冬期	1.8℃	54.3%	℃	%	20℃	成行	℃	%

○ 鋼板製煙道　伸縮継手、掃除口及びばいじん量測定口の位置は図示による。
鋼板厚（○3.2mm　○4.5mm）

○ ダクト　○低圧ダクト（○コーナーボルト工法（長辺の長さが1,500mm以下の部分）　○アングルフランジ工法）とする。
○高圧Iダクト（適用範囲は図示による。）とする。
○ステンレスダクト及び塩化ビニルダクトの仕様は別図による。

○ 風量測定口　取付け箇所は図示による。

○ チャンバー　（1）内貼りを施すチャンバーの表示寸法は外法を示す。
（2）空気調和機に取付ける サプライチャンバー、リタンチャンバー及びダクト系で消音内貼りしたチャンバーには点検口を設け、大きさは図示による。
（3）ガラリに直接取付けるチャンバー及びポッパーは雨水の滞留のないように施工する。

○ ダンパー　（1）防煙ダンパー　復帰方式（○遠隔　○　　）
定格入力はDC24V、0.7A以下とする。
（2）ピストンダンパー 復帰方式（○遠隔　○　　）

● 配管材料　（1）蒸気管　給気管　○配管用炭素鋼鋼管（黒）
○圧力配管用炭素鋼鋼管（黒）　(Sch40)
還管　○圧力配管用炭素鋼鋼管（黒）　(Sch80)
（2）油管　○配管用炭素鋼鋼管（黒）
（3）冷温水管　○配管用炭素鋼鋼管（白）
（4）冷却水管　○配管用炭素鋼鋼管（白）
（5）空調用排水管　○配管用炭素鋼鋼管（白）　●硬質塩化ビニル管（VP）
（6）膨張管、空気抜き管及び膨張タンクよりボイラー等への補給水管は、配管用炭素鋼鋼管（白）とする。
（7）冷媒管　●断熱材被覆銅管

○ 弁類　JIS又はJV　（○5K　　○10K（図示部分））
○鋼管用伸縮管継手の種類は図示による。
○ステンレス鋼管に取付ける弁類は、ステンレス製とする。
○ファンコイルユニットと冷温水管の接続部（往・還）には、ボール弁を取付ける。
○ファンコイルユニットには、　○流量調整弁　を設置する。

○ 温度計　取付け箇所は図示による。

○ 圧力計　取付け箇所は図示による。

○ 瞬間流量計　図示の位置に取付ける。
なお、瞬間流量計（○固定形　○着脱形）はピトー管方式とし、止水コック付とする。

○ 油面制御装置　制御盤には（○給油ポンプ制御　○満油警報　○遠隔警報　○漏えい検知警報　○返油ポンプ制御　○減油警報　○　　）の端子を設ける。なおフロートスイッチ部と制御盤間の配管配線は製造者の標準仕様とする。

○ 絶縁継手　図示の位置に取付ける。

● 保温及び消音内貼　○遠リダクトの保温　範囲は（○　　○　　）
○外気ダクトの保温　範囲は（○　　○　　）
○膨張タンクよりボイラー等への補給水管の保温は、標準仕様書第2編3．1．4の温水管の項による。
○建物内の空気抜き管の保温は、標準仕様書第2編3．1．4の膨張管の項による。
○空気調和機及びファンコイルユニットの排水管の保温は、標準仕様書第2編3．1．5の排水管の項による。
●冷媒管の保温外装は次による。
屋内露出箇所（●保温化粧ケース（材質：合成樹脂カバー））
屋外露出箇所（●ステンレス鋼板　　）

○ 換気設備

○ ダクト　○低圧ダクト（○コーナーボルト工法（長辺の長さが1,500mm以下の部分）　○アングルフランジ工法）とする。
○高圧Iダクト（適用範囲は図示による。）とする。
○厨房系統の長方形排気ダクトの板厚は、標準仕様書第3編2．2．2．2のダクトの板厚の項より1番手厚いものを使用する。（範囲は図示による。）

○ 風量測定口　取付け箇所は図示による。

○ ダンパー　空気調和設備の当該項目による。

○ 排気ダクトのシール　○浴室（シャワー室、脱衣室を含む。）系統　○厨房系統　○

○ チャンバー　空気調和設備の当該項目による。

○ 保温　○全熱交換ユニット用の外気ダクト（保温の厚さ25mm、範囲は図示による。）
○多湿箇所のダクトの保温要（保温の厚さ50mm、範囲は図示による。）
（○厨房　○湯沸室　　）の排気ダクトの保温要（保温の仕様及び範囲は図示による。）

○ 排煙設備

○ ダクト　○亜鉛鉄板　○普通鋼板（厚1．6mm）

○ 排煙口の形式　○パネル　（○天井取付　壁取付）
○スリット形（○天井取付　壁取付）
○ダンパー形（○天井内取付　○　）

○ 排煙口手動開放装置（開放及び復帰方式）　○電気式（遠隔操作　○要　○不要）

○ 排煙風量測定　建築設備定期検査業務基準書　平成24年版（（一財）日本建築設備・昇降機センター）の排煙風量の検査方法に準ずる。

● 自動制御設備

○ 中央監視制御装置　○有り（　○新設　○既設　）　○無し

● システム構成・機能　図示による。

● 電気計装用配線　電線及びEM-CEケーブルは、標準仕様書第4編1．5．1表4．1．11 による。
屋外・屋内露出の電線は、図面に特記がなければ金属管配線とする。
天井内隠ぺいの配線は、図面に特記がなければケーブル配線とする。

○ 衛生器具設備

○ 自動洗浄装置及びその組み込み小便器　洗浄水量は4L/回以下とし、使用状況により洗浄水量が制御できるものとする。
○個別感知フラッシュ方式　（　一体型　）　制御盤（　○要　○不要　）

○ 標記板　○要（材質：　　）　（○大便器　○小便器　○　　）　○不要

○ 自動水栓の電源供給方式　○ＡＣ電源　○自己発電

○ 衛生器具ユニット　○ユニットの配管材料は、図示による。

○ 洋風便器　タンク式は6．5L/回以下とする。

○ 給水設備

○ 配管材料　（1）一般配管　○塩ビライニング鋼管（VA）
○ステンレス鋼鋼管（SUS 304）
（2）地中埋設配管　○塩ビライニング鋼管（VD）
○ステンレス鋼鋼管（SUS 316）
（3）水道直結配管　○引き込みは水道事業者の指定により、量水器以降の地中埋設配管は（○　　）とし、他の部分は(1)による。

○ 量水器　○親メーター（パルス式　）（○貸与品　○　　）
○子メーター（パルス式　）（○買い取り　○　　）

○ 量水器桝　○水道事業者指定品（○貸与品　○買い取り）　○標準図MC形

○ 絶縁継手　図示の位置に取り付ける。

○ 弁類　JIS又はJV　○水道直結部分（○10K　○　　）
○その他の部分（○ 5K　○　　）

○ 管の地中埋設深さ　○ステンレス鋼管に取付ける弁類は、ステンレス製とする。
管の上端より原則として、一般敷地は（　　cm）構内道路は（　　cm）以上とする。

○ 水栓柱　○合成樹脂製　○アルミニウム合金製　○人造石とぎ出し製　○ステンレス鋼製

○ 建物導入部配管　標準図（建築物導入部の変位吸収配管要領）の ○（a）　○（b）　○（c）による。

○ 引込給付金等　○要（○別途工事　○本工事）　○不要

○ 排水設備

○ 配管材料　（1）屋　内　汚水管　○排水用塩ビライニング鋼管
雑排水管　○排水用塩ビライニング鋼管
通気管　○配管用炭素鋼鋼管（白）
ポンプアップ管　○排水用ノンタールエポキシ塗装鋼管
（2）屋　外　第一桝まで　○排水用塩ビライニング鋼管
○リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管（RF-VP）
桝間　○排水用リサイクル硬質ポリ塩化ビニル管（REP-VU）

○ 洗面器等の排水管　洗面器に直結する排水管は、器具トラップより1サイズアップとする。
台所流し等の床上部分の配管は、ビニル管（RF－VP）でもよい。

○ 満水試験継手　○標準仕様書第2編2．4．8(f)による　○図示の箇所に取付ける。

○ 放流納付金等　○要（○別途工事　○本工事）○不要

○ 給湯設備

○ 配管材料　○ステンレス鋼鋼管（SUS 304）

○ 弁類　JIS又はJV　（○5K　　○10K　（図示部分））
○ステンレス鋼管に取付ける弁類は、ステンレス製とする。

○ 保温　湯沸器の給排気筒（二重管）の隠ぺい箇所は保温を行う。なお、保温の種別は標準仕様書第２編3．1．5 表2．3．5のｈ・（イ）・Ⅾとする。

○ 消火設備

○ 配管材料　（1）屋内消火栓　一般 ○ステンレス鋼鋼管（SUS 304）
地中 ○ステンレス鋼鋼管（SUS 316）
（2）連結送水管　一般 ○圧力配管用炭素鋼鋼管（白）（Sch40）
地中 ○圧力配管用炭素鋼鋼管（白）（Sch40）
（3）　○

○ 屋内消火栓種別　○易操作性１号消火栓　○１号消火栓　○２号消火栓

○ 屋内消火栓開閉　○１０Ｋ

○ 保温　屋外露出配管は標準仕様書第2編3．1．5 e）・（ハ）・Ⅵによる保温を行う。
ただし、防凍保温は共通事項による。

○ 厨房設備

○ 厨房用熱源　図示による。

○ 機器の機能等　図示による。

○ 機器の寸法　概略寸法とする。

○ ガス設備

○ 配管材料　○都市ガス　ガス事業者の供給規定による。
○液化石油ガス　（1）一般
（2）地中

○ 充てん容器　別途（○50kg　○　　○　　）×　本

○ 集合装置　標準図（液化石油ガス容器廻り配管要領）による　　本組。

○ 転倒防止等　標準図（液化石油ガス容器転倒防止施工要領）の（○（a）　○（b））による。

○ メーター　○親メーター（○貸与品　○　　）　○子メーター（○買い取り　○　　）

○ ガス漏れ警報器　○本工事（図示による）　○別途工事　　）
外部警報端子（○無　○有）

○ 引込負担金等　○要（○別途工事　○本工事）　○不要

○ バルク貯槽　○横型　○竪型（液化石油ガス貯蔵能力　　kg）

○ 撤去工事

○ 保温材　保温材は、配管・ダクト等より分離する。

○ 支持金物等　ダクト及び配管等の支持金物及び吊り金物は本工事にて撤去する。

○ 石綿含有品　石綿含有分析調査　○本工事　○別途

○ 発生材の処理　撤去方法　○図示による　○
○金属類　（○機器類　○ダクト　○配管　○その他の金属　）の処理は（　○物品管理者に引き渡し　○構外搬出適切処理　）とする。
○特別管理産業廃棄物　○　　○　　）の処理は（　○別途　○構外搬出適切処理　）とする。
○石綿含有産業廃棄物　○配管用成形保温材　○フランジ用ガスケット）　の処理は（　○別途　○構外搬出適切処理　）とする。
○上記以外のもの　○　　○　　○　　）の処理は（　○別途　○構外搬出適切処理　）とする。

○ 冷媒（フロン類）の回収　○本工事　○別途
冷凍機等の撤去に伴う冷媒の回収方法は、改修標準仕様書第３編２．４．３により、次の書類を監督職員に提出する。
○フロン回収行程管理表の写し
○特定家庭用機器廃棄物管理票（家電リサイクル券）の写し

指定資材及び参考見積りメーカー

分類	資材名		規格・メーカー等　（アイウエオ順）
管	塩ビライニング鋼管		「水」マーク表示品　WSP規格品
	配管用炭素鋼鋼管		JISマーク表示品
	塩化ビニル管		JISマーク表示品　「水」マーク表示品
	リサイクル塩化ビニル管		JISマーク表示品　塩化ビニル管・継手協会規格品
	鉛管		SHASE-S表示品
	銅管	冷媒用	㈱イノアックコーポレーション　㈱コベルコマテリアル銅管 住友軽金属工業㈱　因幡電機産業（株）　または同等品以上
	ダクタイル鋳鉄管	水道用	「水」マーク表示品
	ステンレス鋼管		JISマーク表示品　「水」マーク表示品
	耐火二層管		国土交通大臣認定品
継手	ライニング鋼管継手	管端防食	JPF規格品
		フランジ	WSP規格品
	鋼管継手	外面含む	JISマーク表示品
	ビニル管継手		JISマーク表示品　「水」マーク表示品
	銅管継手	冷媒用	因幡電機産業（株）　または同等品以上 ㈱イノアックコーポレーション　東洋イワツテング㈱
	ステンレス鋼管継手		JISマーク表示品　SAS規格品
	耐火二層管継手		国土交通大臣認定品
	伸縮管継手（ベローズ形、スリーブ形）		設備機材等評価名簿による
	可とう継手		トーフレ㈱　東洋バルヴ㈱　日立金属㈱　㈱ベン ㈱ヨシタケ　または同等品以上
弁	青銅弁・鋳鉄弁		JISマーク表示品
	その他弁類		㈱キッツ　東洋バルヴ㈱　日立金属㈱　㈱ベン ㈱ヨシタケ　または同等品以上
保温材	グラスウール保温材 ロックウール保温材 ポリスチレンフォーム保温材		JISマーク表示品
ポンプ類	横型遠心ポンプ 水中モーターポンプ （汚水用、雑排水用、汚物用） 立形遠心ポンプ		設備機材等評価名簿による。
電動機	電動機		シンフォニアテクノロジー㈱　㈱東芝　㈱日立製作所 富士電機㈱　パナソニック㈱　三菱電機㈱ ㈱明電舎　または同等品以上
衛生器具	衛生陶器・水栓		JISマーク表示品
	衛生器具ユニット		設備機材等評価名簿による。
タンク	FRP製パネルタンク 密閉型隔膜式膨張ﾀﾝｸ(空調用・給湯用) ｽﾃﾝﾚｽ鋼板製ﾊﾟﾈﾙﾀﾝｸ（溶接組立形） ｽﾃﾝﾚｽ鋼板製ﾊﾟﾈﾙﾀﾝｸ（ﾎﾞﾙﾄ組立形）		設備機材等評価名簿による。
桝	桝類	公団型	協和コンクリート工業㈱　桑名工業㈱ ㈱ネオジオ　（有）丸八産業　または同等品以上
		塩ビ桝	日本下水道協会、排水設備用樹脂製マス協会 規格対象品又は準拠品
鋳鉄製品	排水金物		㈱オオタケファンドリー　カネソウ㈱　ダイドレ㈱ ㈱中部コーポレーション　福西鋳物㈱ ㈱ホクキャスト　または同等品以上
	鋳鉄製蓋	マンホール蓋 弁桝蓋	設備機材等評価名簿による。
量水器	量水器		愛知時計電機㈱　アズビル金門㈱ リコーエレメックス㈱　または同等品以上
ガス器具	ガス配管器具		伊藤工機㈱　㈱桂精機製作所　㈱藤井合金製作所 富士工器㈱　または同等品以上
	ガス給湯器	都市ガス	ガス供給者の承認する製造者の製品
		ＬＰＧガス	「ガス事業法」「液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律」に基づき省令による証票を付したもの
ガス警報	ガス警報システム		アズビル金門㈱　富士工器㈱　富士電機㈱ パナソニック㈱　矢崎総業㈱　または同等品以上
厨房機器	厨房システム		設備機材等評価名簿による。
濾過装置			オルガノ㈱　栗田工業㈱　サンエイ工業㈱　㈱三協 ㈱三進ろ過工業　㈱タクマ　理水化学㈱ または同等品以上
滅菌機			㈱礎村　㈱オーヤラックス　水道機工㈱ 日本曹達㈱　または同等品以上
消火装置	消火栓類		㈱立売堀製作所　㈱北浦製作所 ㈱村上製作所　㈱横井製作所　または同等品以上
	消火栓ホース		日本消防検定協会の合格表示品
	スプリンクラー消火システム 不活性ガス消火システム 泡消火システム		設備機材等評価名簿による。
浄化槽	合併浄化槽	RC造	（株）神鋼環境ソリューション　㈱ダイキアクシス ㈱西原ネオ　フジクリーン工業（株） 藤吉工業（株）　または同等品以上
		FRP	国土交通大臣型式認定品
簡易水栓	クリーントイレ		㈱LIXIL　積水化学工業㈱　ネポン㈱ ㈱ハウステック　パナソニック㈱　ロンシール機器㈱ または同等品以上
ブロア			朝日機工㈱　㈱アンレット　新明和工業㈱　安永エアポンプ㈱　または同等品以上
阻集器	グリス・ガソリントラップ		カネソウ㈱　㈱栗本鐵工所　下田エコテック㈱ 積水アクアシステム㈱　または同等品以上
特殊ガス	特殊ガス設備		エア・ウォーター（株）　㈱セントラルユニ　日酸TAN AKA(株)　日本エア・リキード㈱　または同等品以上
計測機器			㈱島津製作所　電気化学工業㈱　東亜DKK㈱ ㈱日立製作所　富士精密電機㈱　横河電機㈱ または同等品以上
化学実験装置			㈱島津理化　㈱ダルトン　㈱ヤガミ ヤマト科学㈱　または同等品以上
製缶類	製缶類・熱交換		㈱島倉鉄工所　㈱広島鉄工　㈱ベルテクノ ㈱前田鉄工所　森松工業㈱ または同等品以上
温水発生機	真空式温水発生機（鋼製・鋳鉄製） 無圧式温水発生機（鋼製・鋳鉄製）		設備機材等評価名簿による。
	電気温水器		愛知金属工業㈱　㈱東芝　㈱日本イトミック パナソニック㈱　三菱電機㈱　または同等品以上

分類	資材名	規格・メーカー等　（アイウエオ順）
ボイラー	鋼製簡易ボイラー 鋳鉄製ボイラー 鋼製小型ボイラー 鋼製ボイラー	設備機材等評価名簿による。
冷凍機	チリングユニット 吸収冷温水機 遠心冷凍機	設備機材等評価名簿による。
空気調和機	ユニット形空気調和機 ファンコイルユニット カセット形ファンコイルユニット コンパクト形空気調和機 パッケージ形空気調和機 ｶﾞｽｴﾝｼﾞﾝﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟ式空気調和機	設備機材等評価名簿による。
冷却塔	冷却塔	設備機材等評価名簿による。
防振装置	防振材・防振装置	倉敷化工㈱　特許機器㈱　㈱ブリヂストン ㈱明治ゴム化成　または同等品以上
加湿器		ウェットマスター㈱　ビーエス工業㈱ または同等品以上
送風機	遠心送風機（多翼形送風機） 斜流送風機 軸流送風機 消音ボックス付送風機	設備機材等評価名簿による。
換気扇	換気扇類	テラルクリタ㈱　㈱東芝　日立アプライアンス㈱ パナソニック㈱　三菱電機㈱　または同等品以上
全熱交換器	全熱交換器（回転形、静止形） 全熱交換ユニット	設備機材等評価名簿による。
空気清浄装置	ｴｱﾌｨﾙﾀｰ（ﾊﾟﾈﾙ形・折込み形） 自動巻取形エアフィルター 電気集塵器	設備機材等評価名簿による。
ダクト付属品	吹出口・吸込口 風量ユニット（定風量、変風量）	設備機材等評価名簿による。
ダクト	亜鉛鉄板 ステンレス鋼板	JIS規格品 JIS規格品
	スパイラルダクト	大阪ラセン管工業㈱　㈱栗本鐵工所　（株）新富士空調 フジモリ産業㈱　または同等品以上
	フレキダクト	アライ実業㈱　㈱オーツカ　㈱栗本鐵工所 または同等品以上
自動制御	自動制御システム	設備機材等評価名簿による。

【注記】　①　JISマーク、水マーク（JWWA：日本水道協会規格）、WSP(日本水道鋼管協会規格）、SHASE-S(空気調和・衛生工学会規格）、JPF(日本金属継手協会規格）
SAS(ステンレス協会規格）の番号については、「公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）」「公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）」による。

②　JISマーク表示品と指定された資材は、工業標準化法施工規則に基づき、製品・包装の外面、容器の外面、結束荷札ごとの納品書にJISマーク表示のあるものとする。

③　設備機材等評価名簿とは、「建築材料・設備機材等品質性能評価事業」設備機材等評価名簿（最新版）をいう。但し、評価名簿による場合、「納入地区及びアフターサービス地区」に中部地区又が含まれていて、評価の有効期間内にある場合に有効とする。

設計図書に関する情報欄　（以下工事毎に内容を適応修正のこと）

建築士法第２０条第５項の規定に基づく表示
■建築設備の設計に関し建築設備士に意見を聴いていない
□建築設備の設計に関し建築設備士に意見を聴いた（意見を聴いた者）

【氏名】	
【資格】	
【勤務先】	
【登録番号】	
【意見を聴いた設計図書（図面番号）】	

工事名称	図面名	縮尺	日付	訂正	担当	承認	備考			
井田川小学校ほか３校普通教室等空調機設置工事	機械設備工事特記仕様書２	---	H30.7					藤川設計株式会社	一級建築士登録　222551 田中　富士夫	Ｍ－０２